⑶5　設定及び解約の実績

有価証券届出書提出日の直近10計算期間（６月を１計算期間とするファンドにあっては、20計算期間）について、各計算期間ごとに、設定総額又は設定数量及び解約総額又は解約数量を記載すること（本邦外における販売又は解約の実績がある場合は、当該販売総額又は販売数量及び解約総額又は解約数量を内書きにすること。）。

第四号様式記載上の注意中㉞を削り、㉝を㉞とし、㉚から㉜までを㉛から㉝までとし、同記載上の注意㉙中「㉗ｃ又は㉘ｂ」を「㉘ｃ又は㉙ｂ」に改め、同記載上の注意中㉙を㉚とし、㉕から㉘までを㉖から㉙までとし、同記載上の注意㉔中「㉑から㉓まで」を「㉒から㉔まで」に改め、同記載上の注意中㉔を㉕とし、⑬から㉓までを⑭から㉔までとし、⑫の次に次のように加える。

⑬　ファンドの沿革

設立経緯、基本的性格の変更、金融商品取引所への上場等主な変遷について記載すること。

第四号様式記載上の注意中㊳から㊴までを削り、㊵を㊱とし、㊶から㊽までを㊲から㊹までとし、同記載上の注意㊾中「㊿及び51」を「㊻及び㊼」に改め、同記載上の注意中㊾を㊺とし、㊿から53までを㊻から㊾までとし、㊾の次に次のように加える。

⑽　内国投資信託受益証券事務の概要

当該内国投資信託受益証券に関し、次の事項を記載すること。

ａ　名義書換についてその手続、取扱場所、取次所、代理人の名称及び住所並びに手数料

ｂ　受益者等に対する特典

ｃ　内国投資信託受益証券の譲渡制限の内容

ｄ　その他内国投資信託受益証券事務に関し投資者に示すことが必要な事項

第四号様式記載上の注意中54を削り、55を51とし、56から67までを52から63までとする。

第四号の二様式第二部から第四部までを次のように改める。

第二部【ファンド情報】
第１【ファンドの状況】
１【ファンドの性格】
⑴【ファンドの目的及び基本的性格】⑭
⑵【ファンドの沿革】⑮
⑶【ファンドの仕組み】⑯
⑷【ファンドに係る法制度の概要】⑰
⑸【開示制度の概要】⑱
⑹【監督官庁の概要】⑲
２【投資方針】
⑴【投資方針】⑳
⑵【投資対象】㉑
⑶【運用体制】㉒
⑷【分配方針】㉓
⑸【投資制限】㉔
３【投資リスク】㉕
４【手数料等及び税金】㉖
⑴【申込手数料】㉗
⑵【買戻し手数料】㉘
⑶【管理報酬等】㉙
⑷【その他の手数料等】㉚
⑸【課税上の取扱い】㉛
５【運用状況】
⑴【投資状況】㉜
⑵【投資資産】
①【投資有価証券の主要銘柄】㉝
②【投資不動産物件】㉞
③【その他投資資産の主要なもの】㉟
⑶【運用実績】㊱
①【純資産の推移】㊲
②【分配の推移】㊳
③【収益率の推移】㊴
⑷【販売及び買戻しの実績】㊵
第２【管理及び運営】
１【申込（販売）手続等】㊶
２【買戻し手続等】㊷
３【資産管理等の概要】
⑴【資産の評価】㊸
⑵【保管】㊹
⑶【信託期間】㊺
⑷【計算期間】㊻
⑸【その他】㊼
４【受益者の権利等】
⑴【受益者の権利等】㊽
⑵【為替管理上の取扱い】㊾
⑶【本邦における代理人】㊿
⑷【裁判管轄等】51
第３【ファンドの経理状況】52
１【財務諸表】
⑴【貸借対照表】53
⑵【損益計算書】54
⑶【投資有価証券明細表等】55
①【投資株式明細表】
②【株式以外の投資有価証券明細表】
③【投資不動産明細表】
④【その他投資資産明細表】
⑤【借入金明細表】
２【ファンドの現況】56
【純資産額計算書】平成　年　月　日
Ⅰ　資産総額
Ⅱ　負債総額
Ⅲ　純資産総額（Ⅰ－Ⅱ）
Ⅳ　発行済数量
Ⅴ　１単位当たり純資産額（Ⅲ／Ⅳ）
第４【外国投資信託受益証券事務の概要】57
第三部【特別情報】
第１【管理会社の概況】
１【管理会社の概況】58
２【事業の内容及び営業の概況】59